

2019年2月19日

日本ケロッグ合同会社

女性の朝の“隠れ”たんぱく質不足をオフィスからサポート 「ケロッグ 朝プロテイン応援プロジェクト」開始 オフィスで食べる朝のたんぱく質で、新しい働き方改革スタート！

シリアル食品の世界シェアトップブランド「ケロッグ」を、日本国内で展開する日本ケロッグ合同会社（本社：東京都港区、代表職務執行者社長：井上ゆかり）は、朝のたんぱく質（＝プロテイン）摂取量が不足傾向^{※1}にある女性の“朝”のたんぱく質摂取をオフィスから応援するため、2月11日より運用開始となったオフィス向けシリアルサービス「オフィス ケロッグ」と、新製品「大豆プロテイン グラノラ」を活用した期間限定のキャンペーン「ケロッグ 朝プロテイン応援プロジェクト」を2月19日より展開いたします。

※1 Geriatrics Gerontol Int 2018; 18: 723-731 より



サイバーエージェント
インターネット広告事業本部



ANAHD
デジタルデザインラボ



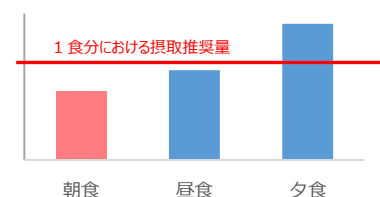
TAKAMI HOLDINGS
マーケティング Div.

本プロジェクトでは、オフィスにおける女性の働き方支援にも熱心な取り組みを進めている3社とコラボレーション。各社の中でもいくつかの部署を対象に、朝のプロテイン摂取サポートプログラムとして、「朝限定」での「大豆プロテイン グラノラ」の無償提供を開始いたします。「大豆プロテイン グラノラ」は、シリアルならではの手軽さで、朝に不足しがちなたんぱく質10gが1食で手軽に摂れる製品です。ケロッグでは、オフィスでの朝食として「大豆プロテイン グラノラ」を提供することにより、女性の「朝のプロテイン摂取」サポートに向けた取り組みを、今後も展開して行きます。

■忙しい現代女性は「朝」のたんぱく質摂取量が不足しがち

3大栄養素のひとつたんぱく質は、筋肉、血液、髪の毛などカラダを構成する必要不可欠な栄養素です。美しいカラダ作りをサポートする栄養素として、たんぱく質への注目は高まっていますが、女性は特に「朝」のたんぱく質摂取量が不足傾向にあることが指摘されています。ケロッグの行った調査^{※2}によると、たんぱく質摂取への知識不足や摂取タイミングへの意識のバラつきなどにより、知らず知らずのうちに、朝のたんぱく質の摂取が不足傾向になっている「朝の“隠れ”たんぱく質不足」ともいえる現状や、朝の忙しさも不足傾向の一因であることも明らかになっています。

【成人女性*の「朝食のたんぱく質不足」傾向**】



* 30-64歳

** Geriatrics Gerontol Int 2018; 18: 723-731 より作成

■“朝プロ・ステーション”でアシスト！オフィスにおける朝のたんぱく質摂取

本プロジェクトでは、オフィス内の共有スペースに「シリアルディスペンサー」を使用した「朝プロ・ステーション」を設置。出勤後、自由に「大豆プロテイン グラノラ」をお召し上がりいただける環境を提供いたします。プロジェクトの本格始動を前に行った先行体験では、朝のシリアルを通じたたんぱく質摂取により、「集中力も高まった気がします」「作業効率が上がった気がする」など、生産性向上に対する声が多く寄せられています。また、今回の設置に関して、「会社が社員の健康を配慮していると感じ、嬉しく、率先して利用したいと思う」といった声も上がりました。



サイバーエージェント インターネット広告事業本部
「朝プロ・ステーション」

■ANAHD デジタルデザインラボ でのご活用について



ANAHD の次なるイノベーションを牽引する新規事業開発ユニット「ANAHD デジタルデザインラボ」。

数ある取組みの一つとして、2018 年秋「お客様がヒコキにご搭乗された後でも疲れを感じず最大のパフォーマンスを発揮していただきたい」、さらには「ヒコキに乗る前よりも元気になっていただきたい」という思いを含め、「乗ると元気になるヒコキ」プロジェクトが始動。現在は第一弾として、時差ボケ調整アプリの開発を進めているなか、今後のテーマとして「食事」に対する関心も高く、今回の趣旨に賛同し、「朝プロテイン応援プロジェクト」に参加いただきました。大豆プロテイン グラノラの説明を重ねていく中で、「ANAHD デジタルデザインラボ」の皆様から、「他の社員にも、朝にたんぱく質を摂ってもらいたい」というお話を受け、「朝プロ・ステーション」を多くの社員の方が利用をする、リラクゼーションスペースに設置することとなりました。

ANAHD デジタルデザインラボについて： 航空会社としての「強み」を生かしつつ、まったく新しい事業を生み出すための「イノベーション創出」をミッションに、2016 年に ANAHD で設立された新規事業ユニット。さまざまなキャリアを持つ多様性に富んだチームでは、ドローンから宇宙事業、また新たな概念の移動手段 AVATAR まで、既存の ANA ブランドの枠組みを超えた「破壊的イノベーション」への挑戦が続けられている。



「朝プロ・ステーション」で
社員同士の交流も生まれます



シリアルならではの手軽さで
オフィスでも簡単に食べられます



朝プロテインを
社員のコミュニケーションの場にも

■サイバーエージェント インターネット広告事業本部 でのご活用について



インターネット広告事業部において、運用力・クリエイティブ力を強みに広告主企業の広告効果の最大化に努め、業界トップシェアを誇る「インターネット広告事業本部」。顧客の広告効果を最も高めるために、変化の激しいインターネット広告市場において常にスピーディに対応し続けているメンバーの朝は慌ただしく、たんぱく質などの栄養面のサポートができれば、という思いから、今回の朝プロテイン応援プロジェクトにご賛同いただきました。今回、社員の方が日頃から利用している、オフィス内のカフェに“朝プロ・ステーション”を設置。カフェでテイクアウトした“カフェラテ”に“大豆プロテイン グラノラ”を入れ、“グラ・ラテ”として楽しんでいただくなど、新たなアレンジレシピも誕生しています。

インターネット広告事業本部について： インターネット広告のリーディングカンパニーとして市場を牽引するサイバーエージェント。その中で、広告効果を最大化する運用力とクリエイティブ力を強みに、代理事業やアドテクなど総合的なソリューションを提供している。スマートフォンの普及により成長が見込まれる動画広告の拡大を捉え、現在も高い成長率を継続。顧客が満足する広告効果を発揮するため、また、市場でのシェア拡大を遂げるため、常に効果を出す上で必要なクリエイティブの仕組み作りと体制の増強と、メディアの思想やアルゴリズムを理解し、広告効果を出す構造設計の追求を行っている。



カフェの一角「朝プロ・ステーション」で
誰でも気軽にすぐ食べられます



たんぱく質たっぷりの朝食を
カフェでとりながら、コミュニケーションも



カフェラテに“大豆プロテイン グラノラ”を
入れるだけのお手軽アレンジ、「グラ・ラテ」

■ TAKAMI HOLDINGS マーケティング Div.でのご活用について

TAKAMI
HOLDINGS
Ltd.

全国に約 70 箇所のドレスサロンを展開し、上質な結婚式を総合プロデュースするブランド「TAKAMI BRIDAL」。

従業員の約 8 割以上を女性スタッフが占める同社では、女性の働き方サポートに対するさまざまな取り組みが行われています。

結婚式という人生における大切なステージをサポートする立場からも、美と健康に対する高い意識を持っているタカミブライダルの方。しかし、一方で、朝早くからの準備が必要となるブライダルイベントに対応するため、出社時間も早く、朝のたんぱく質摂取も不足がちな傾向にあり、今回の「朝プロテイン応援プロジェクト」の趣旨にご賛同いただきました。

今回、「朝プロテイン応援プロジェクト」にご参加いただいたのは、TAKAMI HOLDINGS のマーケティング Div.の女性スタッフの方々。東京・表参道にあるマーケティング Div.オフィス内に「朝プロ・ステーション」を導入し、プロジェクトを推進いただいています。



忙しい朝でも
たんぱく質を手軽に摂取



女性の“隠れ”たんぱく質不足を
オフィスからサポート



朝プロテインで
いきいきとした毎日を

※2 調査概要

調査名：美と健康に関する意識調査

調査主体：日本ケロッグ合同会社

調査方法：インターネット調査

調査対象：20 代～50 代の女性 296 人

調査期間：2018 年 12 月

【製品概要】

製 品 名	大豆プロテイン グラノラ
内 容 量	350g
参考小売価格	618 円（税抜）
発 売 日	2019 年 1 月 31 日より順次発売



■ オフィス ケロッグについて

ケロッグシリアルをオフィス内でお召し上がりいただくための「オフィスシリアルスターターキット」をご提供いたします。キットに含まれるオフィス用シリアルディスペンサーを、オフィス内のラウンジやフリースペースに設置することで、社員食堂がなくても、手軽にケロッグシリアルを従業員に提供することが可能となります。

また外部パートナーとの連携により、シリアル商品の配送のみならず、シリアル喫食用の牛乳やカップ・スプーンなど付属品の提供や定期メンテナンスまで、包括的にオフィスにおけるシリアルの福利厚生生活用をサポートいたします。ケロッグでは、2020 年までに 1000 事業所での本サービス導入を目標にオフィスにおけるシリアルの新たな喫食需要の拡大に挑戦してまいります。



オフィス設置イメージ

■世界シェア No.1 のシリアルメーカー “ケロッグ”について

食品とブランドを通じて、世界に豊かさと楽しさを提供することを使命としています。

1894 年にケロッグ社の創設者である W.K.ケロッグが米国ミシガン州バトルクリークにおいて、保養所の人々のために食物繊維が豊富な穀物を材料に、食べやすく栄養が豊富な食品としてシリアルの原形となる「グラノーズ」を発明してから 1 世紀以上を経た現在では、180 カ国以上で事業を展開する世界的な食品メーカーとなっています。

2017 年の売上高は 129 億ドルで、シリアルのメーカーとしては世界第 1 位、クッキー、クラッカー、スナックのメーカーとしては世界第 2 位の規模を誇ります。1906 年の会社設立から 113 年にわたりケロッグのシリアルは世界各国においてご支持をいただいております。米国ケロッグ社 100%出資の日本法人となる日本ケロッグは 1962 年に設立されました。1963 年の「コーンフレーク」、「コーンフロスト（現：コーンフロスティ）」の発売以来、半世紀以上にわたって、太陽と大地の恵みを受けて育った、玄米、小麦、大麦、とうもろこしなどの穀物のエネルギーと、バランスのよい栄養がたっぷり詰まったシリアルを日本の朝の食卓にお届けすることを通じて、お客様の気持ち良い一日のスタートを応援しています。

ケロッグ公式 Instagram (@kellogg_japan_official)

新製品や既存製品を用いたレシピ、コラボレーションメニューやイベント情報など、随時ケロッグの情報を発信していきます。



Instagram アカウント (@kellogg_japan_official)
https://www.instagram.com/kellogg_japan_official/?hl=ja

■プレスリリースに関するお問い合わせ先：

日本ケロッグ PR 事務局：株式会社プラップジャパン 滝田 富谷 渡部

TEL：03-4580-9103 FAX：03-4580-9129 MAIL：kellogg_pr@ml.prap.co.jp

■ご掲載時のお客様からのお問い合わせ先

日本ケロッグ合同会社 お客様相談室フリーダイヤル：0120-500209

<受付：月～金 9:00～17:00 土日祝(祭)日除く>